

平成22年7月1日  
東北地方整備局  
山形河川国道事務所

## 最上川「水辺の楽校」で白鳥の石像が壊される！

～「窪田水辺の楽校」のシンボルを大切に～

米沢市窪田の最上川「窪田水辺の楽校」内の白鳥観察テラス（冬期間に飛来する白鳥等の観察ができるよう整備した施設）に設置していた白鳥の石像2体のうち1体が損傷していることが、6月29日、地元住民から米沢市への通報により確認されました。

石像は、首の部分を折られている状態であることから、6月30日に山形河川国道事務所から米沢警察署へ被害届を提出しました。

平成19年にこの石像が損傷されたのをきっかけに、地元住民による巡回を行っていましたが、再度損傷されました。

今後、米沢市と山形河川国道事務所が石像の補修等の対応を行う予定としています。

窪田水辺の楽校は、最上川の自然を活かした水辺で、「学び・遊び・体験」を通し、自然とふれあう空間として、地域の魅力にふれあう場所として、平成14年から整備しています。

毎年、約1万～2万羽の白鳥が飛来することもあり、地元の「窪田白鳥を愛する会」の皆様をはじめ、多くの人々に利用され親しまれています。

### ■添付資料

1. 位置図
2. 現場写真

〈発表記者会：山形県政記者クラブ・米沢記者倶楽部〉

＝問い合わせ先＝

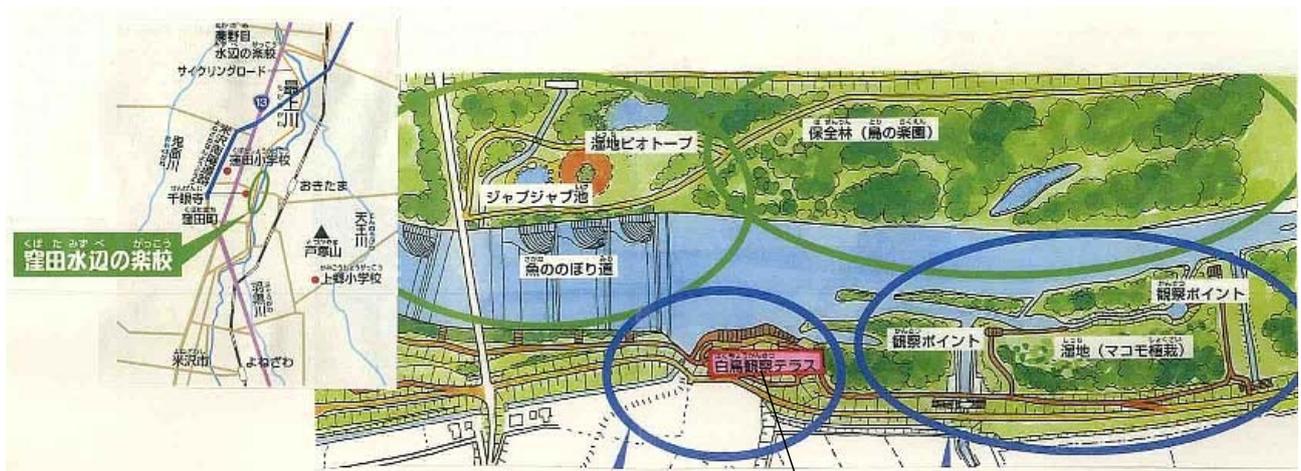
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

副所長（河川担当） やまや ひろし 山谷 博志

河川管理課長 やまうち きんえつ 山内 錦悦

TEL 023-688-8421

## 【 1 . 位置図】



白鳥観察テラス

## 【 2 . 現場写真】

